

## シラバス確認

シラバス入力 &gt; シラバス確認

印刷する

更新

開講年度 Academic year	2026年度		
講義コード Course title (Japanese)	0F5014102		
講義名 Course title(Japanese)	会社法		
英文講義名 Course title (English)	Corporation Law		
(副題) Course subtitle	〔法学部専門科目〕		
開講責任部署 Faculty			
講義開講時期 Semester (s)	前期	講義区分 Type	講義
単位数 Credit hour (s)	4	時間 Total hours	0.00
代表曜日 Day	月曜日	時限 Period	3時限
校地 Campus	本キャンパス(駅東通り)		

所属名称	ナンバリングコード
	L1-C1L207LJ

担当教員 Lecturer (s)			
職種（専任教員・非常勤教員） Position (Full-time/Part-time)	担当教員名 Lecturer (s)	実務経験の有無 Work experience	所属学部 Department
専任教員	◎ 白石 智則		法律学科

授業の内容（主題） Course description	この講義では、主として「会社法」（平成17年法律第86号）が定めている、会社に関する法制度を学びます。 いまの世の中、「会社」を経営したり、「会社」に就職したり、「会社」に投資したり、「会社」から商品を購入したりと、とにかく私たちは「会社」と関わらずに生きていくことはできません。会社法は、「会社」に関わるさまざまな関係者間の利害を調整する基本的なルールであり、これからの皆さんの生活とも深く関わります。
到達目標 Course objectives	会社、とくに株式会社の設立・組織・運営・管理に関する基本的な法制度を理解することを目標とします。

ディプロマポリシーとの関連  
Accordance with diploma policy

◎：非常に強く関連する  
○：強く関連する  
△：関連する  
空欄：該当しない

①二十一世紀の社会の発展と地域の産業、経済、文化等の活性化に貢献できる能力	◎

②激変する国際社会の中にあつて、十分な異文化理解のもとに、長期的で広い視野に立って将来を展望し、行動できる能力	△
③本格的な高度情報社会において、最新の情報を的確に入手し、それを有効に活用したうえで効果的に情報を発信できる能力	○
④自らの判断、努力と責任に基づいて、社会に積極的に貢献できる豊かな教養と柔軟な思考力	△

授業計画表  
Course plan

回 Class sessions	内容 Topics	予習・復習 Expected work outside of class
第1回	総論(1) 企業、会社	予習：教科書(第1章I II)の卒読(30分) 復習：教科書(第1章I II)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第2回	総論(2) 会社の種類	予習：教科書(第1章III)の卒読(30分) 復習：教科書(第1章III)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第3回	総論(3) 株式会社の特徴、上場会社、会社法	予習：教科書(第1章IV~VI)の卒読(30分) 復習：教科書(第1章IV~VI)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第4回	株式会社の機関(1) 機関とその設計	予習：教科書(第2章I)の卒読(30分) 復習：教科書(第2章I)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第5回	株式会社の機関(2) 株主総会とは、株主総会の招集、株主提案	予習：教科書(第2章II 1~3)の卒読(30分) 復習：教科書(第2章II 1~3)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第6回	株式会社の機関(3) 一株一議決権の原則とその例外、議決権の行使方法	予習：教科書(第2章II 4・5)の卒読(30分) 復習：教科書(第2章II 4・5)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第7回	株式会社の機関(4) 株主総会の議事・決議、株主の権利行使に関する利益供与、株主総会決議の効力を争う訴え	予習：教科書(第2章II 6~8)の卒読(30分) 復習：教科書(第2章II 6~8)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第8回	株式会社の機関(5) 取締役とは	予習：教科書(第2章III 1)の卒読(30分) 復習：教科書(第2章III 1)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第9回	株式会社の機関(6) 取締役会、代表取締役	予習：教科書(第2章III 2・3)の卒読(30分) 復習：教科書(第2章III 2・3)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第10回	株式会社の機関(7) 取締役の義務	予習：教科書(第2章III 4)の卒読(30分) 復習：教科書(第2章III 4)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第11回	株式会社の機関(8) 取締役の報酬、監査役	予習：教科書(第2章III 5・IV 1・2)の卒読(30分) 復習：教科書(第2章III 5・IV 1・2)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第12回	株式会社の機関(9) 監査役会、会計監査人、会計参与	予習：教科書(第2章IV 3・V・VI)の卒読(30分) 復習：教科書(第2章IV 3・V・VI)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第13回	株式会社の機関(10) 指名委員会等設置会社・監査等委員会設置会社	予習：教科書(第2章VII・VIII)の卒読(30分) 復習：教科書(第2章VII・VIII)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第14回	株式会社の機関(11) 役員等の責任の種類、役員等の会社に対する責任、株主代表訴訟	予習：教科書(第2章IX 1~3)の卒読(30分) 復習：教科書(第2章IX 1~3)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第15回	株式会社の機関(12) 役員等の会社に対する責任の免除、役員等の第三者に対する責任	予習：教科書(第2章IX 4・5)の卒読(30分) 復習：教科書(第2章IX 4・5)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第16回	株式(1) 株式とは、株主の権利・義務、株主平等の原則	予習：教科書(第3章I 1~4)の卒読(30分) 復習：教科書(第3章I 1~4)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第17回	中間試験・解説	予習：教科書(第1章・第2章)の精読・講義内容の確認(3時間~12時間) 復習：中間試験の見直し(1時間)

第18回	株式(2) 株式の内容についての特別の定め、種類株式	予習：教科書(第3章I5・6)の卒読(30分) 復習：教科書(第3章I5・6)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第19回	株式(3) 株式の譲渡	予習：教科書(第3章II)の卒読(30分) 復習：教科書(第3章II)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第20回	株式(4) 自己株式・株式の大きさ	予習：教科書(第3章III・IV)の卒読(30分) 復習：教科書(第3章III・IV)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第21回	株式会社の資金調達(1) 資金調達の仕方、新株発行とは、新株発行の方法、授権株式制度	予習：教科書(第4章I・II1~3)の卒読(30分) 復習：教科書(第4章I・II1~3)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第22回	株式会社の資金調達(2) 新株の発行手続、新株発行の差止請求、新株発行の効力を争う訴え	予習：教科書(第4章II4~7)の卒読(30分) 復習：教科書(第4章II4~7)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第23回	株式会社の資金調達(3) 新株予約権の発行等、社債の発行等	予習：教科書(第4章III・IV)の卒読(30分) 復習：教科書(第4章III・IV)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第24回	株式会社の計算(1) 会社法会計、会計帳簿、計算書類等	予習：教科書(第5章I・II・III1~5)の卒読(30分) 復習：教科書(第5章I・II・III1~5)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第25回	株式会社の計算(2) 決算手続、資本金と剰余金	予習：教科書(第5章III6~8・IV)の卒読(30分) 復習：教科書(第5章III6~8・IV)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第26回	株式会社の設立(1) 設立の概要、定款の作成	予習：教科書(第6章I・II)の卒読(30分) 復習：教科書(第6章I・II)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第27回	株式会社の設立(2) 出資者の確定と出資の履行、機関の具備、設立登記、発起人等の責任と設立無効の訴え	予習：教科書(第6章III~VI)の卒読(30分) 復習：教科書(第6章III~VI)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第28回	株式会社の組織再編(1) 組織再編の種類、株式の取得日による企業買収、事業譲渡、合併	予習：教科書(第7章I~IV)の卒読(30分) 復習：教科書(第7章I~IV)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第29回	株式会社の組織再編(2) 会社分割、株式移転・株式交換、株式交付 株式会社の解散・清算	予習：教科書(第7章V~VII・第8章)の卒読(30分) 復習：教科書(第7章V~VII・第8章)の精読・講義内容の確認(3時間)、Webclassによる小テスト(テスト10分、答えの確認20分)
第30回	まとめ	予習・復習：教科書(第3章~第8章)の精読・講義内容の確認(3時間~12時間)
授業計画コメント Course outline		特にありません。
授業の進め方 Session plan		講義では、教科書の内容をプロジェクターに投影し、書き込みなどをしながら、内容の説明をいたします。
アクティブラーニング Active learning		適宜質問を投げかけることで受講生の主体的な学びを促し、アクティブラーニングを実践します。 また、毎回講義後に小テストを行い、受講者の理解度を確認します。
授業時間外の学修(予習・復習等) Preparation and review outside classroom hours		「授業計画表」記載のとおりです。
教科書等 Textbooks and materials		

	タイトル Title	著者名 Author (s)	出版社 Publisher	出版年 Year of Publication	価格 Price	ISBN
1	会社法の教科書（第4版）	白石智則	自費出版	2025年	1300円	
2						
3						
4						
5						
(必ず購入すべきもの) Materials required for sessions		上記の教科書を購入し、講義の際に持参してください。				
参考図書 Reference book(s)		中東正文ほか『有斐閣ストウディア 会社法』（有斐閣、第2版、2021年） 江頭憲治郎『株式会社法』（有斐閣、第9版、2024年） 田中亘『会社法』（東京大学出版会、第5版、2025年） 高橋美加ほか『会社法』（弘文堂、第4版、2025年） 岩原紳作＝神作裕之＝藤田知敬編『会社法判例百選』（有斐閣、第4版、2021年） そのほかの参考文献については、講義のときに紹介します。				
成績評価方法および評価基準 Evaluation criteria						
	定期試験 Tests	授業内小試験 In-class quizzes	レポート・課題 Reports/Assignments	受講態度 Class Attitude		
評価比率% Evaluation ratio	45%	45%	10%	0%		
成績評価の方法に関する注意点 Assessment criteria		中間試験（授業内試験）、期末試験（定期試験）とWebClassによる小テスト（課題）により評価します。中間試験・期末試験では、基本的な知識を確認する選択式問題と、論述式問題を出題する予定です。				
課題のフィードバック Feedback		中間・期末試験では、試験直後に解説を行うほか、試験後希望する学生には個別的な指導を行います。				
学生へのメッセージ（履修上の心得） Message to students (class guidelines)		講義では何度も条文を参照します。こちらからの指示のあるなしに関わらず、参照条文が出てきたら必ず六法を開いてその条文を確認するようにしてください。また、質問は大歓迎です。わからないことをわからないままにしないでください。				
科目のレベル、前提科目など Level / Prerequisites		民法、とくに「民法Ⅰ（総則）」は前提科目です。 また、会社法は実質的には商法（企業の組織と活動に関する法律）の一部です。同じく商法の一部である「金融商品取引法」、「商法総論」、「支払決済法」などは関連科目であり、同年度または次年度に履修することをお勧めします。				
オフィスアワー/学生からの連絡方法 Office hours/Contact Information		火曜日の3限をオフィスアワーとしますので、その時間は研究室（本キャンパス803）にて質問を受け付けます。 その他、連絡はWebclassのメッセージでお願いします。				
キーワード Keyword(s)		会社法、会社、企業、株式会社、合名会社、合資会社、合同会社、有限会社、株主有限責任の原則、機関、株主総会、議決権、提案権、取締役、善管注意義務、忠実義務、監視義務、内部統制システム構築義務、競業取引、利益相反取引、取締役会、代表取締役、取締役の報酬、監査役、監査役会、会計監査人、会計参与、指名委員会等設置会社、監査等委員会設置会社、役員等の会社に対する責任、株主代表訴訟、役員等の第三者に対する責任、株式、株主、株主平等の原則、株式譲渡自由の原則、株券、自己株式、資金調達、募集株式、新株予約権、社債、計算書類、剰余金、組織再編、M&A、合併、会社分割、株式交換、事業譲渡、株式移転、設立、定款、発起人、解散、清算				